

## 公益財団法人平塚市まちづくり財団定時評議員会議事録 概要

令和元年5月24日午前10時、2階会議室において、定時評議員会を開催した。

出席評議員 10人（評議員総数10人）

福澤正人、大川五郎、柏手茂、加藤宏、首藤幸子、中村俊也、西山慈恩、  
平野恵美子、真鍋明裕、新藤政廣

出席理事 6人（理事総数6人）

鈴木喜明、石田有信、岩崎由紀子、梶井龍太郎、田中國義、丸山孜

出席監事 長谷川進、齊藤和子

議事録作成者 評議員会会長 福澤正人

定刻になったので司会者総務施設課長は、開会を宣言し、本日の定時評議員会は評議員10人全員の出席を得ているので有効に成立している旨を告げた後、評議員会運営規程第8条第1項の規定により福澤正人評議員会会長が議長となり議案の審議に入った。

議長は、本日の議題は、議案として「認第1号平成30年度事業報告書及び決算書の承認」及び「議案第1号理事の選任」の2案件、報告事項として「第2次事業実施計画の実績報告」の1件である旨を告げ審議に入った。

### 認第1号平成30年度事業報告書及び決算書の承認

議長は、認第1号平成30年度事業報告書及び決算書の承認について理事長に説明を求めた。理事長は認第1号別冊により平成30年度の事業報告書及び貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録等の内容を説明し、監事からは適正に処理されているとの監査報告がされた。評議員から、スポーツ教室の実施回数が2か年度に渡って増加していることから、事業の見直しの考え方について質問されたのに対し、理事長は、自立可能な教室や参加者が少ない教室については、廃止又は統合することとしている旨説明した。また、評議員から、文化事業について財団会議室をもっと活用してはどうかとの提案がされたのに対し、理事長は、近隣への音漏れの発生など考慮すべき課題がある旨回答した。

議長が諮ったところ、全員異議なく承認した。

### 議案第1号理事の選任

議長は、理事長に議案第1号理事の選任について説明を求めた。理事長は、杉山理事の後任に伴い、新たな理事の選任が必要であるとし、議案第1号参考資料により理

事の候補者の氏名、住所、生年月日等及び後任の理事の任期は前任者の残任期間である旨を説明した。

議長が諮ったところ、全員異議なく次の者を理事に選任した。

理事 高橋佳久

#### 第２次事業実施計画の実績報告

理事長は、第２次事業実施計画（平成２８年度～平成３０年度）について、平成３０年度の実績を別紙報告事項資料により報告した。評議員から、実績を事業区分ごとに総括する方法も取り入れてはどうかとの提案がされた。

以上をもって議案の審議及び報告事項を終了したので、議長は、閉会を宣言し、午前１１時閉会した。